

第2次座間市環境基本計画（案）に関する意見公募一覧

募集期間：令和4年11月22日（火）～12月22日（木）

提出者：2人（市内在住1人、市内事業者0件、利害関係者1件）

意見数：4件

No.	御意見等	対応
1	<p>記載のあるとおり物流拠点や新しい産業が目についています。巨大な施設が出来てきて関心も高いのではないかと考えます。そこで不安なのが物流運送による排ガスは今後も大丈夫なのでしょうか。より良い座間の環境を引き継げるのでしょうか。</p> <p>子供やベビーカーなど散歩するとトラックの排ガスは気になってしまいます。役所の車より規模の大きい産業車のチェックなどをお願いしたいです。不安が杞憂であり大丈夫であるなら情報発信をお願いしたいです。</p> <p>また環境は大切ですが座間市の産業や経済に環境対策がブレーキになる事がないように一注意できるよう環境と経済もしくは産業の両立をうたう文言が欲しいです。</p>	<p>大気汚染防止策として、移動発生源の自動車等については、自動車NOx・PM法により規制されており、市でも定期的に大気中の窒素酸化物を測定しています。</p> <p>環境と経済や社会の両立は国の第五次環境基本計画でうたわれており、本計画のp.9に記載しております。</p> <p>いただいた御意見は、今後、施策を展開、計画を推進していく上で参考とさせていただきます。</p>
2	<p>若年層を中心に環境意識を醸成</p> <p>とあるが若年層により良い座間の環境を引き継ぐために、大人から意識を高め環境を大切にしている姿を見せることが学習になるのではないかと考えます。</p> <p>一方でこどもが積極的に行動するまちという考え方は良いと思います。子供が活躍できる機会を創出し、実施したアクションの数を市のKPIに組み込んで良いかと思えます。</p> <p>また近隣自治体との都市間連携の記載は期待できるものと考えます。</p>	<p>近隣自治体との連携につきましては、「基本目標6環境教育・学習」「柱6-2市・市民・事業者の連携強化」において「他自治体間連携の推進」を記載しております。また進行管理指標として「他自治体と連携した環境学習会参加回数」を設定しております。</p> <p>いただいた御意見は、基本目標6「環境教育・学習」に関する施策を展開、計画を推進していく上で参考とさせていただきます。</p>
3	<p>目標値2については公園面積をただ増やすのではその分、維持管理コストが増大するのではという不安があります。緑地や公園の数を増やす意味を持ちつつ、同時に質も測れる指・樫はないでしょうか。緑のおかげでヒートアイランド防止につながっていたり、市民がどのくらい広く満足して使っているかなど。</p> <p>目標3や6にある活動そのものは大切と考えるが、市が取り組む数値目標としては小さすぎて、座間市への効果は限定的と考えます一歩踏み込んだ数値目標を望みます。</p>	<p>基本目標3及び6の達成指標につきましては、市の取組を適正に評価、継続して把握可能な数値を設定しております。</p> <p>いただいた御意見は、今後、施策を展開、計画を推進していく上で参考とさせていただきます。</p>
4	<p>第5章脱炭素化及び気候変動適応の推進</p> <p>1.市域における脱炭素化施策 (座間市地球温暖化対策実行計画(区域施策編))</p> <p>2.市役所における脱炭素化施策 (座間市地球温暖化対策実行計画(事務事業編))</p> <p>3.気候変動への適応施策 (座間市地域気候変動適応計画)</p> <p>【上記の施策に関連する情報提供】</p> <p>2030年にCO246%削減の目標を達成するためには、まず現状の技術で削減が可能な最新機器や「分散型発電システム」を導入し、省エネルギー・省CO2を実現します。さらには、クリーンエネルギーへの転換を促進し、エネルギー選択のベストミックスが必要だと考えます。</p> <p>また、ガス業界では供給するガス自体を将来は脱炭素化(実質ゼロ化)する準備を進めており、これが実現すれば現在のガス機器を使い続けることで脱炭素(実質ゼロ)が可能となります。</p> <p>(参考資料: ①スマートマルチ、②コージェネレーション、③都市ガスのクリーン性、④ e-methane(合成メタン))</p> <p>それに加えて、近年激甚化・頻発化する自然災害に対応するために、レジリエンス性が求められます。エネルギー(ライフライン)においては、安全性や多重化、災害発生時における早期の復旧が重要となります。都市ガスは、近年の地震・風水害においてもその供給に支障をきたすことが少なく、強靱性の高いエネルギーインフラと言えます。</p> <p>また、自然災害による停電被害が広域化しており、利用者側の対策として、エネルギー源の多様化・多重化・分散型システム等を組み合わせることが重要となります。</p> <p>(参考資料: ⑤災害に強いガス供給体制、⑥レジリエンス=エネルギーの多様化・多重化・分散型システム)</p> <p>貴市においては、現時点では都市ガス導管の整備が進んでいない地区もあります。環境性とレジリエンス性の高い都市ガス導管を利用して、エネルギー源の多重化を進めることが必要だと考えます。特に災害発生時に重要な機能を担う町施設の新築・改築・改修等の際には、都市ガス供給の可能性についてご相談いただければと存じます。</p>	<p>情報提供いただきありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見は、今後、施策を展開、計画を推進していく上で参考とさせていただきます。</p>